

令和4年度

## 米子市文化ホール運営委員会 議案

日 時 令和5年2月16日(木) 午前10時開会

場 所 米子市役所4階 401会議室

### 日 程

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 議 題
  - (1) 令和4年度自主事業の実施状況について
  - (2) 令和3年度事業報告及び5年間の運営状況の推移
  - (3) 令和5年度自主事業計画(案)について
  - (4) その他
- 4 そ の 他
- 5 閉 会

## 資料目次

米子市文化ホール運営委員会委員名簿 P1

令和4年度自主事業の実施状況について  
P2～P10

令和3年度事業報告  
及び5年間の運営状況の推移 P11～P27

令和5年度自主事業計画（案）について  
P28～P34

### 【補足資料】

モニタリングについて P35～P42

## 米子市文化ホール運営委員会委員名簿

任 期 令和3年10月1日から  
令和5年9月30日まで  
委員数 12名

氏 名	所 属 等	備 考
渡辺 由希子	米子市文化協議会	
木田 ますみ	米子市文化協議会	
高橋 誠一	米子市自治連合会	
秋田 健一	米子市公民館連合会	
稲田 祥悟	米子青年会議所	
長富 直子	米子市女性人材バンク	
遠藤 史章	連合鳥取西部地域協議会	
来間 直樹	A I R 4 7 5	
内田 弘之	米子市小学校長会	
安次 里絵	米子市中学校長会	
清水 泰	公 募 委 員	
田中 彩子	公 募 委 員	

## **令和4年度自主事業の実施状況について**

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
鑑賞事業			
米子市公会堂 虹のひろば  (共催：虹のひろば実行委員会)			ロビーコンサートを実施し、地元を中心とした演奏家のステージを気軽に楽しんでもらう。令和4年度は3つのコンサートを実施。コロナ対策のため大ホールにて開催した。 入場料：一般500円、高校生以下無料
	9/17(土)	122	サマー☆アンサンブルコンサート
	11/14(月)	260	フルート&オーボエ デュオコンサート
	2/22(水)		ファゴットコンサート
米子名画シアター	8/27(土) 28(日)	64 55	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、日本映画の良さを認識してもらおう。本年度は「がんばっていきまっしょい」「Shall we ダンス?」「死に花」「キツツキと雨」の4作品を上映した。 入場料：一日券500円 会場：大ホール
【新規】 MALTA Hit&Run with ギラ・ジルカコンサート  (共催：株式会社MUSIC&FOOD)	9/19(月)	217	米子市を拠点に世界で活躍するサクソ奏者MALTAの本邦レコードデビュー40周年と誕生日を記念して、当地域で初となる大規模なコンサートを開催。 入場料：一般4,000円/高校生以下無料 会場：大ホール
第4回 わっしょい米子まつり  (共催：わっしょい米子祭り実行委員会、鳥取県文化振興財団、セカンドライン)	10/23(日)	609	地元音楽文化の活性化を目的に、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドを中心としたコンサートを実施。特別ゲストに北原雅彦、DEPAPEPE、松本茜をむかえ、地元学生とのコラボ演奏などを披露した。 入場料：一般3,000円/ペア券5,000円/高校生以下500円 会場：大ホール
【新規】 モンゴル国立馬頭琴 交響楽団 米子公演  (共催：鳥取県文化振興財団)	12/16(金)	358	米子では6年ぶりとなる、モンゴルの民族楽器、馬頭琴を中心とした交響楽団による演奏会。地方では聴く機会の限られる海外の貴重な演奏を楽しんでもらった。 入場料：一般4,000円(当日500円増) /高校生以下2,000円 会場：大ホール
【新規】 岡本誠司&反田恭平 デュオコンサート  (共催：新日本海新聞社、鳥取県文化振興財団)	3/1(水)		地元報道機関との共催事業。ショパン国際ピアノコンクールで第2位のピアニスト反田恭平氏とARDミュンヘン国際音楽コンクール優勝のヴァイオリニスト岡本誠司氏によるデュオコンサート。市民に上質な演奏を堪能してもらおう。 入場料：一般5,700円 会場：大ホール。
【新規】メイン事業 現代邦楽の鬼才 船川利夫を讃えて  (共催：鳥取県文化振興財団)	3/5(日)		米子市出身の邦楽作曲家、船川利夫の顕彰事業を開催する。地元演奏家による船川の代表作品の演奏のほか、縁の人を招いてのトークセッションも開催。 入場料：一般1,000円、中学生以下500円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内 容
参加型事業			
市民交流事業			公会堂を活用し、各団体や利用者、アーティストらと連携を図りイベントを開催することで、市民交流やにぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めた。参加費：無料
	5/21(土) 22(日)	352 375	春の文化祭(全館)
	8/11(木)	712	夏まつり
	8/14(日)	-	米子盆踊り大会(前庭：米子盆踊り実行委員会共催) [中止]
	10/23(日)	341	グルメ食堂&クラフト雑貨マーケット(集会室：(株)ジョイアーバン共催)
	12/2(金)	180	マチナカクリスタル点灯式(前庭：米子南高、米子工業、県電業協会西部支部と共催)
Feelおでかけ事業	10/21(金)	130	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所へ地元の演奏家などを派遣するミニコンサートを計画。今年度はブラック・ボトム・プラス・バンドによる「体感しよう!JAZZの世界」を小学校で実施した。会場：伯仙小学校
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	8/25(木)	27	米子高専と連携して、子供向けの工作教室を開催した。 参加費：無料 会場：ホワイエ
教育普及事業			
財団連携事業			
米子市文化財団 カルチャーフェスティバル 2022 ～遊んで学ぼうSDGs～ 「施設紹介展示」	9/24(土)  9/13(火) ～18(日)	1078	当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設がSDGsをテーマにワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。公会堂はステージ部門を担当。 会場：伯耆古代の丘公園

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
<b>鑑賞事業</b>			
【新規】 開館30周年記念事業 映画 「二宮金次郎」 上映会	5/1(日)	190	米子市文化ホール開館30周年を記念した上映会。江戸末期、道徳と経済を結び付けた独自の手法で農村復興に尽力した、二宮金次郎の実像と激動の人生を描いた内容で、当初令和4年2月19日開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期となっていた。 入場料：1,000円 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため客席数を半数に制限し開催
【新規】 宝くじ文化公演 「ミューズの囁き」演奏会 (ヴォイオリン・ソプラノ) (共催：自治総合センター)	2/19(日)	650	宝くじの社会貢献広報事業として、地域の方々に上質な音楽を提供し、明るいまちづくりなどコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に開催する。 出演/千住真理子(ヴァイオリン) / 森麻季(ソプラノ) / 岩村力(指揮) / N響団友オーケストラ(演奏38名) 入場料：2,000円
<b>参加型事業</b>			
第64回米子市音楽祭  (共催：米子市音楽祭実行委員会)	6/11(土) 6/12(日) 6/18(土) 6/19(日) 6/25(土) 6/26(日) 計	444 357 231 413 556 518 2,519	地元の音楽団体による演奏会を開催し、演奏レベルの向上と音楽の普及を図る公募によるコンサートを実施した。  合唱(6/11,12)・アカペラ/バンド(6/18)・フリージャンル(6/19)・JAZZ(6/25)・アコースティック(6/26)ステージを開催。 会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター 入場料：一般500円/高校生以下無料(5コンサート共通券)
童謡講座			市民へ童謡の普及を図るため、参加者が講師と一緒に歌う童謡の講座。
懐かしい童謡(月曜コース) [1月、2月休止]	主に毎月第2月曜日		※新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加者を75名に制限し、抽選制とした。 ※1、2月はホール改修工事のため休止

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
参加型事業			
新しい童謡（木曜コース） [1月、2月休止]	主に毎月第4 木曜日		※参加者を69名に制限し、抽選制とした。 ※1、2月はホール改修工事のため休止
チャイルドコース [1月、2月休止]	主に毎月第4 木曜日		参加費/無料 親子10組（先着順） ※1～2月はホール改修工事のため休止
わらべ館コンサート	8/8(月)	38	月曜コース会員を参加対象で開催。 わらべ館から派遣された童謡講師による指導
童謡特別講座	3/5(日)		来場者も一緒に歌って楽しめるコンサートの開催する。 参加料：500円（童謡講座会員は無料）
ダンス・フェス1 ver. 14	2/26(日)	-	ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を図ることにより、ダンスへの理解と技術の向上を図る。 会場：メインホール 午前の部/午後の部 参加費：1,000円、3,000円、5,000円 入場料：午前、午後各1,000円
市民交流事業			文化ホール（多目的広場等）を活用し市民が集い、憩える場所を提供し地域活性化の一端を担う。また、文化事業啓発を図る。
	8/5(金)	43	「お仕事チャレンジ舞台体験」 小学生に舞台、照明、音響のステージパフォーマンスの3つのジャンルをすべて自分で操作できる体験会を実施。
	6/20(月)	20	【新規】多目的広場植栽活動 春と秋の年2回、米子高校草花コース2年生が栽培した花苗を生徒のデザインで花壇と一緒に植栽を行った。
	10/24(月)	20	
	10/22(土)	-	JAとっとり西部、鳥取県、米子市観光協会、日本海新聞社が主催する「農と食のフェスタinせいぶ」に舞台ステージ、スイーツ通りとして参加予定でしたが、会場が米子コンベンションセンターのみに縮小されたので、文化ホール会場として参加が無くなった。
	10/23(日)		
	12/2(金)	65	YONAGOファンタジア点灯式 フルート&オーボエミニコンサート会場：ロビー 鳥取県電業協会西部支部、公会堂共催 ※イルミ点灯12/2-1/31
9/30まで			開館30周年記念事業/横断幕 前年度から本年9/30まで2か所に設置した。



事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
教育普及事業			
鷺見三郎顕彰事業 第30回 米子ユースオーケストラ 演奏会 (共催：鷺見三郎顕彰事業 実行委員会)	3/26(日)		学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努めることを目的に、年間を通じた練習活動を実施し、年1回発表会を行うことで、郷土の誇る鷺見三郎氏をさらに沢山の方に知ってもらい、継続して顕彰事業を行う。 会場：メインホール 入場料：無料(整理券発行)
Feelおでかけ事業 (連携：米子市公会堂)	10/21(金)	136	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に地域の演奏家等を派遣し、ミニコンサートを計画する事業として、公会堂と連携し、ブラックボトムブラスバンドをゲストに「体感しようJAZZの世界」を小学校で実施した。 会場：米子市立伯仙小学校
情報提供事業	通年		文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進や事業PRをするための随時更新や、3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行し、友の会会員等に配布した。
財団連携事業  米子市文化財団 カルチャー・ フェスティバル2022	9/24(土)	161	当財団が管理している施設等が一堂に会し各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。 文化ホールはタブレットを使い「VR体験米子城跡」を実施。 会場：伯耆古代の丘公園
「施設紹介展示&クイズラリー」	8/15(月)～ 9/24(土)		SDGsに取り組む各施設の様子をパネルに掲示し、パネルを順番に米子市児童文化センター、米子市立図書館、米子市文化ホール、米子市淀江文化センター、伯耆古代の丘公園で巡回展示をした。最終日に伯耆古代の丘公園でクイズラリーを行った。

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
<b>鑑賞事業</b>			
星空コンサート  (連携：音の絵本制作委員会、よなご星の会、さなめラララ♪すてーじ実行委員会、米子市児童文化センター)	7/9(土)	299	宮沢賢治原作の「よだかの星」を朗読・楽器と合唱による生演奏で紹介し、公演後は屋外の天体観察会を計画した。 入場料：一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円、膝上未就学児無料(当日各100円増) 会場：大ホール
さなめラララ♪すてーじ  (共催：さなめラララ♪すてーじ実行委員会)	4/2(土)	106	季節感を取り入れながら、地元で活躍しておられる音楽グループの発表の場を作るとともに、鑑賞型のミニコンサート「桜奏(ハルカナデ)」を実施した。 出演者：アニマートプラス、ジェントルソース 入場料：大人500円、高校生以下300円(膝上未就学児無料) 会場：大ホール
ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～  (連携：特定非営利活動法人こども未来ネットワーク)	9/19(月・祝)	269	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画し、1日2ステージ実施。NPO法人こども未来ネットワークによる「木のおもちゃ体験コーナー」は、ホワイエで開催。 出演者：ロケットくれよん 入場料：子ども(0才～小学生)500円、中学生以上大人1,000円(当日各200円増し) 会場：大ホール
【新規】0才からのジャズコンサート  (共催：0才からのジャズコンサート実行委員会)	11/27(日)	239	子どもから大人までジャズを楽しむコンサートを実施した。 会場：大ホール
Feelおでかけ事業	1/21(土)	24	普段、ホールに出かける機会が少ない入院患者の方や、デイサービス利用者を対象にアウトリーチを行った。 会場：ル・サンテリオンよどえ

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
鑑賞事業(続き)			
市民交流事業	地域の人たちの作品展示の場としてロビーを提供し、地域活性化の一端を担った。 また、気軽にレコードを鑑賞できる場や郷土芸能や落語を見る機会として「さなめ寿劇場」を実施した。		
	4/1(金)～ 3/31(金)	-	さなめ木彫会作品展示
	4/9(土)～ 4/24(日)	765	米子城フォトギャラリー
	4/12、 5/10、 6/7、 7/5、 8/9、 9/13、 10/11、 11/15、 12/13、 1/17、 2/14、 3/14(火)	-	ランチタイムレコード 平日の昼間にLPレコード鑑賞の機会を提供した。1月にはレクチャー講座を開講した。  会場：大ホール、イベントホール
	11/20(日)～ 11/27(日)	960	安藤真央作品展
	11/21(月)	285	第21回ゆめ講演会 「発見が生きがい」
	1/14(土)	204	「さなめ寿劇場 其之六」桂文吾、桂文吾劇団笑劇座、米子城武者隊、淀江さんこ節夢舞隊
	2/10(金)～ 2/23(木・祝)	-	淀江の四季フォトコンテスト2022
	3/13(月) ～ 3/27(月)	-	令和4年度彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト応募・受賞作品展
参加型事業			
こども夢広場  (共催:よどえ夢まつり実行委員会、連携:米子市淀江町赤十字奉仕団木曜の会)	10/23(日)	50	子ども向けの絵本読み聴かせ、紙芝居を実施した。  会場:ホワイエ
歴史講座「着て見て学ぶ上淀廃寺のほとけたち」  (共催:上淀白鳳の丘展示館)	10/10 (月・祝)	50	「着て見て学ぶ上淀廃寺のほとけたち」と題し歴史講座を実施した。  会場:イベントホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
参加型事業(続き)			
【新規】東大人文・淀江プロジェクト第1回市民講座「古墳時代の淀江～その個性と魅力」ふるさと淀江の宝を学ぼう  (主催：東大・人文淀江プロジェクト)	11/12(土)	63	東京大学文学部に今年から5年間の予定で立ち上がった淀江研究のプロジェクトである。7月にスタートアップ・シンポジウムを開催し、今回は第1回市民講座を開催した。  会場：宇田川公民館 入場料：無料
【新規】東大人文・淀江プロジェクト第2回市民講座「継体大王と日本海文化～考古学の視点から」  (主催：東大・人文淀江プロジェクト)	1/8(日)	98	東京大学文学部に今年から5年間の予定で立ち上がった淀江研究のプロジェクトである。今回は第2回市民講座を開催した。  会場：宇田川公民館 入場料：無料
利用促進事業  開放舞台。	6/4(土)、 5(日)、 10/8(土)、 9(日)	63	ホールの利用促進に繋げるために、大ホールでは、反響板とベーゼンドルフアーピアノを低料金で利用していただいた。  会場：大ホール舞台
教育普及事業			
米子高専連携事業  夏のこども体験教室  (連携：米子高専・米子市美術館)	7/23(土)	8	工作教室を実施した。 (小学1年～6年生対象)  会場：会議室2
財団連携事業  米子市文化財団カルチャーフェスティバル2022 ～遊んで学ぼうSDGs～「史跡めぐりキーワードラリー」(米子市伯耆古代の丘公園、上淀白鳳の丘展示館と合同)  「施設紹介のパネル展示」	9/24(土)  9/13(火) ～18(日)	125  153	当財団が管理している施設が一堂に会し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。上淀白鳳の丘展示館と米子市伯耆古代の丘公園と協力して「史跡めぐりキーワードラリー」を実施した。  会場：米子市立伯耆古代の丘公園 おまつり広場  会場：ロビー

**令和3年度事業報告  
及び5年間の運営状況の推移**

## 令和3年度 米子市公会堂事業報告書

### 1 管理業務の実施状況

#### 1 施設管理の充実

(1)体温検知用サーマルカメラや業務用CO2測定器、受付マイク設備、飛沫防止用スタンド等を購入するなど、新型コロナウイルス感染防止対策を行った。

(2)リニューアルから7年が経過し、建物の漏水、空調機器や消防設備の故障等が出現しているが、巡回を強化することで不具合を初期段階で見つけ、担当課や業者に連絡、修繕を行うことで、早期解決に努めた。

(3)以前より修繕希望を出していた、大ホール棟スプリンクラー工事が実施された。それに伴い工事期間中大ホールが利用不可となるため、利用者へホームページ等で告知するなど調整を図った。

(4)机等備品や和室襖、廊下の壁塗り等の修繕をできる限り職員で行うことでコスト削減に努めた。

#### 2 利用者サービスの向上

(1)利用者から、コロナ禍における感染防止対策の取り方等についての相談を受けることが多かったが、市や県、その他各ガイドラインに沿った提言を行い、利用者に安心して施設を使ってもらうことができた。

(2)コロナ禍の中、時期や内容の変更はあったものの、感染防止対策をしっかりととりながら、予定していた自主事業を概ね実施し、市民に文化鑑賞の機会を提供することができた。

(3)施設利用料やチケット代金の支払いに、QRコード決済サービス(PayPay)を導入し、現金を用いない利便性や非接触による安全性の高い窓口精算を可能にした。

## 2 事業の実施状況

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内 容
鑑賞事業			
米子市公会堂 虹のひろば			ホワイエコンサートを実施し、地元を中心とした演奏家のステージを気軽に楽しんでもらう。3年度は30回記念として、地元出身の山本耕平による声楽コンサートを大ホールで実施した。また、他のコンサートもコロナ対策により同じく大ホールにて開催した。 入場料：一般500円、高校生以下無料 (4/3 一般3,000円、高校生以下1,500円 当日は各500円増)
	4/3(土)	345	30回記念公演「華麗なる声楽の世界」
	11/10(水)	131	武部良枝マリンバコンサート
	3/10(木)	116	箏デュオコンサート
やのとあがつま JapanTour2021  (共催：鳥取県文化振興財団、 BSS山陰放送)	5/8(土)	365	鳥取県文化振興財団、BSS山陰放送と共催で、矢野顕子と上妻宏光(津軽三味線)のジャンルを超えた、新たなJAPANESE MUSICコンサートを実施した。 入場料：S席7,000円、A席5,500円、U18 2,000円 会場：大ホール
新日本フィルハーモニー 交響楽団米子公演  (共催：鳥取県文化振興財団)	7/16(金)	740	日本トップクラスのオーケストラの演奏会を開催し、質の高い音楽の鑑賞機会を提供することで、クラシック音楽ファンの拡大や潜在的鑑賞者の掘り起こしと新規鑑賞者の開拓を図った。 入場料：S席7,000円(U18 2000円)、A席5,000円(U18 1,500円) 会場：大ホール
春風亭昇太 独演会 米子公演  (共催：BSS山陰放送、 鳥取県文化振興財団)	8/27(金)	231	山陰放送・鳥取県文化振興財団と共催で、落語の独演会を開催した。テレビ等でも活躍中の春風亭昇太が出演し、本格的な落語を市民に楽しんでもらった。 入場料：4,000円 会場：大ホール
第3回 わっしょい米子まつり  (共催：鳥取県文化振興財団、 セカンドライン)	10/23(土)	347	地元音楽文化の活性化を目的に、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドと地元学生等によるコンサートを実施。特別ゲストに地元出身のテノール山本耕平を迎え、バンドや吹奏楽とのコラボレーションを披露した。 入場料：一般3,000円、高校生以下500円 会場：公会堂大ホール
米子なつかしの名画劇場	1/23(日)	69	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、日本映画の良さを認識してもらおう。本年度は「伊豆の踊り子」「華岡青洲の妻」「稲妻」の3作品を上映した。 入場料：一日券500円 会場：大ホール

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内 容
参加型事業			
市民交流事業			公会堂を活用し、各団体や利用者、アーティストらと連携を図りイベントを開催することで、市民交流やにぎわいを創出し中心市街地の活性化に努めた。参加費：無料(1/16のみ500円) ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為一部中止
	5/15(土) 16(日)	211	春の文化祭(全館)
	8/14(土)	-	米子盆踊り大会(前庭：米子盆踊り実行委員会共催) [中止]
	9/10(金)	20	ブルーフラワー(前庭：米子南高共催)
	12/3(金)	30	マチナカクリスタル点灯式(前庭：米子南高、米子工業、県電業協会西部支部と共催) [関係者のみ]
	1/16(日)	109	ニューイヤー親子で楽しむ音楽会
	3/17(木)	124	音楽と運動で健康寿命を延ばそう♪
NHKのど自慢 公開収録 (共催：NHK鳥取放送局、米子市)	10/30(土) 10/31(日)	341	NHK鳥取放送局、米子市と共催で公開収録を実施。今年度は人気番組「NHKのど自慢」を観客数を減らすなど感染対策を行いながら開催した。 入場料：無料(往復はがきによる抽選) 会場：大ホール
Feelおでかけ事業	10/22(金)	167	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所へ地元の演奏家などを派遣するミニコンサートを計画。今年度はブラック・ボトム・プラス・バンドによる「体感しよう！JAZZの世界」を小学校で実施した。 会場：伯仙小学校・和田小学校
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	8月予定	-	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を計画した。 参加費：無料 会場：ホワイエ ※新型コロナウイルス感染拡大防止の為中止
教育普及事業			
財団連携事業			
米子市文化財団 カルチャーフェスティバル 2021	11/6(土)	2568	当財団が管理している施設が一堂に介し、各施設が特色あるワークショップ等を開催することにより、米子市文化財団の認知度を高めるとともに、文化活動への関心を広げた。公会堂は文化ホールと合同で「わくわく缶バッジづくり」を実施。 会場：米子市立図書館及び米子市美術館前エントランス広場創作・交流広場
「施設紹介展示&クイズラリー」	11/2(火) ~7(日)		会場：米子市立図書館2階市民ギャラリー

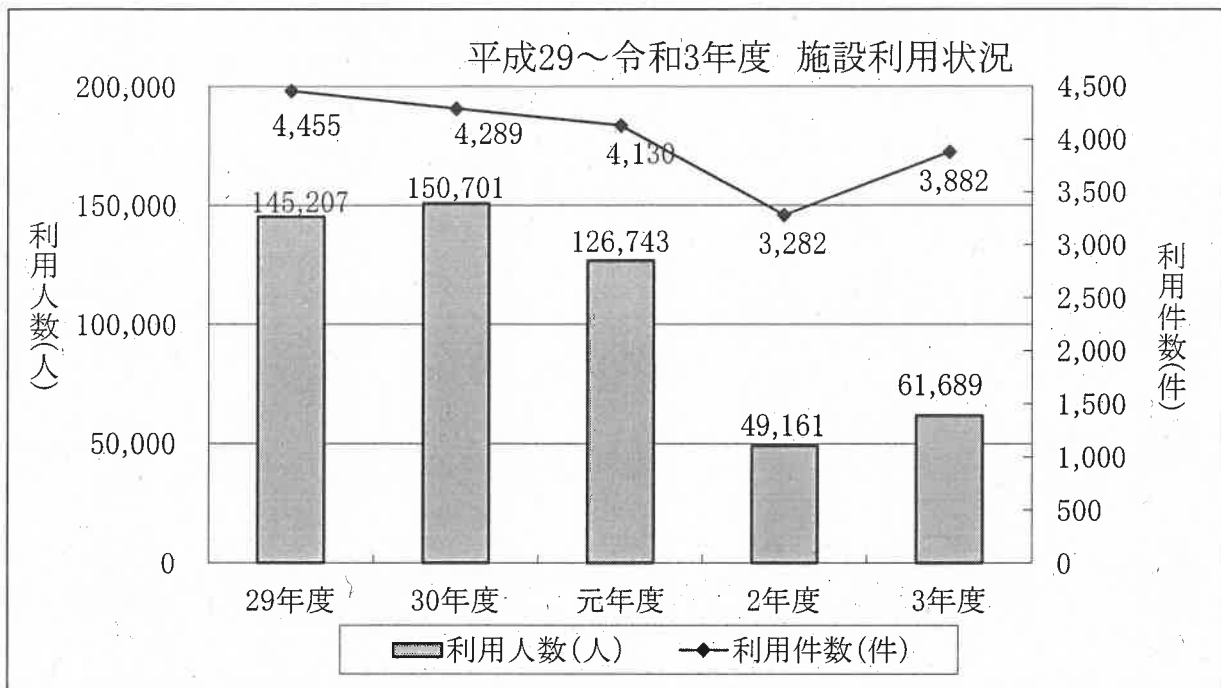


### 3 施設の利用状況

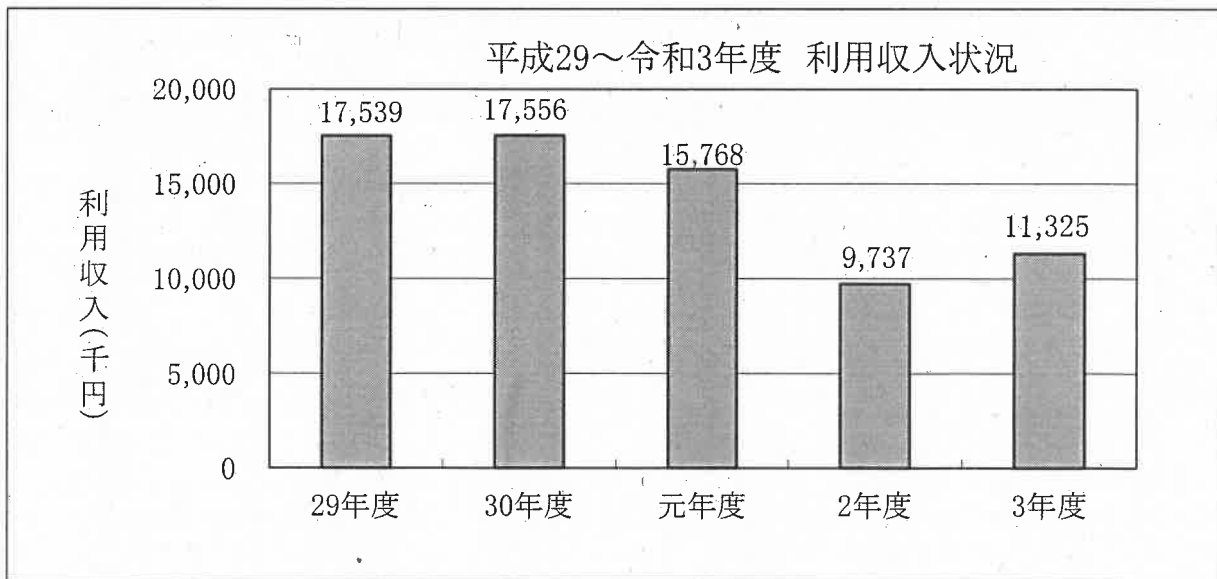
開館日数:359日

	利用日数 (日)	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料 (円)	備 考
大ホール	158	166	27,432	6,062,171	新型コロナウイルス拡大防止に係るキャンセル51件
ホワイエ	221	372	3,656	329,230	ホワイエ単独利用のみ 新型コロナウイルス拡大防止に係るキャンセル43件
リハーサル室	197	246	3,086	489,332	新型コロナウイルス拡大防止に係るキャンセル16件
集会室	349	2,746	23,656	3,582,920	新型コロナウイルス拡大防止に係るキャンセル415件
和 室	201	227	1,522	413,345	新型コロナウイルス拡大防止に係るキャンセル29件
前 庭	120	125	2,337	2,440	前庭単独利用のみ 新型コロナウイルス拡大防止に係るキャンセル8件
食 堂	—	—	—	445,440	
合 計	—	3,882	61,689	11,324,878	

平成29～令和3年度 米子市公会堂運営状況



	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
利用人数(人)	145,207	150,701	126,743	49,161	61,689
利用件数(件)	4,455	4,289	4,130	3,282	3,882



	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
利用収入(円)	17,538,992	17,556,246	15,768,092	9,736,824	11,324,878

## 1 管理業務の実施状況

### 1 施設管理の充実

- (1) 建物や設備品が経年劣化しており、不具合が生じないよう館内外の巡回など引き続き点検を強化するとともに、絨毯や敷石等の補修を行った。
- (2) メインホール機械室屋外扉の雨漏り対策として扉上部に庇の取付と扉枠コーキング修理を行い、雨水侵入防止対策とした。
- (3) メインホール舞台調整室廊下の雨漏り対策のため、屋外大型換気フード交換修理を行い、客席内への雨水侵入を防止した。
- (4) 高压洗浄機を新規導入し、ベンチや駐車場番号表示等外構の清掃を実施、施設的美観を向上させることができた。
- (5) 経年劣化により建物外壁や鉄扉の塗装が全体的に剥落していたが、職員で再塗装を行い、施設的美観向上を図ることができた。

### 2 利用者サービスの向上

- (1) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、アルコール消毒液設置場所の増設や、施設の換気・消毒回数を増やすなど対策を更に強化した。
- (2) 飛沫防止アクリル板6枚と移動式アクリルパーテーション4台を購入し、無償貸出提供することで、利用者の新型コロナウイルス感染拡大防止対策強化に寄与した。
- (3) 文化庁の新型コロナウイルス感染拡大防止対策に関する助成金により抗菌マット9枚を購入し、感染症対策を更に充実させることができた。
- (4) 開館30周年記念の横断幕を2か所設置するとともにポストカード及び缶バッジを作成し、利用者へ配布した。あわせてロビーへプロジェクターを設置し、開館30周年記念事業の映像などを投影しPRに努めた。
- (5) 米子高校と連携し、草花授業受講2年生により育てられた花苗の植栽活動を実施した。あわせて剪定や除草、施設周辺のごみ拾いを行い、美観の維持に努めた。

2 令和3年度 米子市文化ホール主催事業実施状況

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
<b>鑑賞事業</b>			
こころの劇場 劇団四季 ミュージカル (共催：米子市教育委員会)	7月	-	(一財)舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国公演実施する劇団四季ミュージカル。 会場：メインホール 入場料：無料 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 令和5年度開催の方向で検討中
【新規】 開館30周年記念 「三井住友海上文化財団 ときめくひととき第919回」 「三浦一馬 バンドネオン・コンサート」 (共催：鳥取県、米子市、 三井住友海上文化財団)	12/19(日)	314	地域における文化の振興を支援する三井住友海上文化財団の助成を受け、若手実力派バンドネオン奏者として各方面から注目されている三浦一馬氏を迎え、共演者のヴァイオリンの塩田脩氏とピアノの山中惇史氏とともに、世界的な評価の高い、若き奏者たちによる華麗な競演を鑑賞することのできる貴重な機会となった。 出演者：三浦一馬(バンドネオン)、塩田脩(ヴァイオリン)、山中惇史(ピアノ) 会場：メインホール 入場料：2,000円
<b>参加型事業</b>			
第63回米子市音楽祭 (共催：米子市音楽祭実行委員会)	6/12(土) 6/13(日) 6/19(土) 6/20(日) 6/26(土) 6/27(日) 7/4(日)	2,045	地元の音楽団体による音楽演奏会を開催し、演奏レベルの向上と音楽の普及を図る公募によるコンサートを合唱・JAZZ・アコースティック・フリージャズ・アカペラ/バンド及び公会堂大ホールで『米子すごいジャズ』を開催。 会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター 入場料：一般500円/高校生以下無料(5コンサート共通券)、「米子すごいジャズ」2,000円
【新規】 第88回NHK全国学校音楽コンクール 鳥取県コンクール (共催：NHK鳥取放送局・ 全日本音楽教育研究会)	9/5(日)	37	全国の小学校児童並びに中学校・高等学校生徒の音楽性を高め、音楽教育の向上に役立てるとともに日ごろの成果を発表する機会として実施されるコンクールの鳥取県内コンクール。 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため無観客へ内容変更(出演者のみ観客として入場可) 会場：メインホール 入場料：無料
童謡講座			市民へ童謡の普及を図るため、参加者が講師と一緒に歌う童謡講座。
懐かしい童謡(月曜コース)	主に毎月 第2月曜日	380	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため参加者を100人に制限し抽選制とした。 ※8~10月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止、7月は大雨警報発令のため中止
新しい童謡(木曜コース)	主に毎月 第4木曜日	272	※参加者を100人に制限し抽選制とした。 ※7~10月、1、2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
チャイルドコース	主に毎月 第4木曜日	65	参加費：無料 親子10組(先着順) ※7~10月、1、2月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
わらべ館コンサート	10月	-	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
童謡特別講座	3/6(日)	72	来場者も一緒に歌って楽しめるコンサートを開催。 ※午前コースと午後コースの2回実施 会場：メインホール

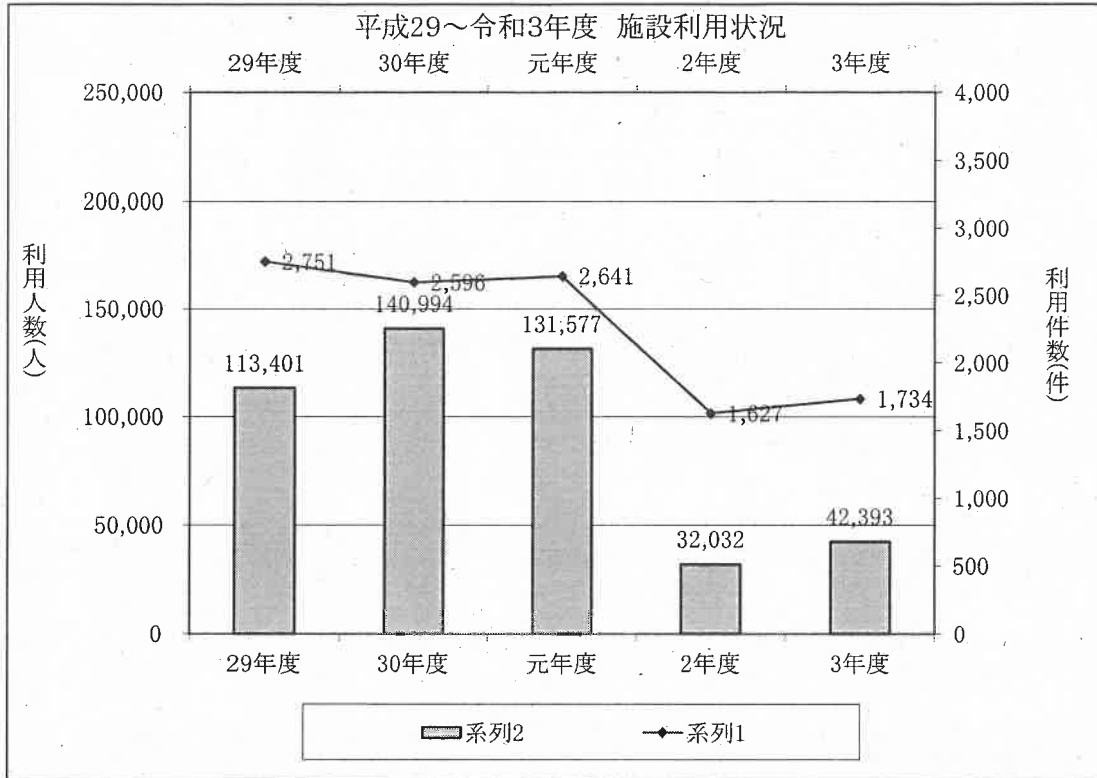
事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
<b>参加型事業</b>			
ダンス・フェス1 ver.13	2/11(金・祝)	-	ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流につなげ、ダンスへの理解と技術の向上を図る。 - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 会場：メインホール 午前の部/午後の部 参加費：1,000～5,000円 入場料：各部1,000円
市民交流事業	8/5(水)	-	文化ホール(多目的広場等)を活用して市民が集い、憩える場所を提供し地域活性化の一端を担う。また、文化事業の啓発を図る。 - 「お仕事チャレンジ舞台体験」 会場：メインホール、イベントホール ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	10/7、10/14、 10/21(木)	13	「お茶に親しむ」(日本の三大伝統芸道の一つ「茶道」の初心者向け講座) 会場：和室1・2
	10/23(土)、 10/24(日)	-	農と食のフェスタinせいぶの一環でステージイベント、スイーツ通りを計画。 会場：多目的広場、オープンスペース ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	12/3(金)	32	YONAGOファンタジア点灯式 オカリナミニコンサート 会場：ロビー 鳥取県電業協会西部支部、公会堂共催 ※イルミネーション点灯12/3～1/31
	6/10(木)、 11/4(木)	31	【新規】草花植栽活動
	10/1(金)		【新規】開館30周年記念事業/横断幕2か所設置等
	2/19(土)		【新規】開館30周年記念事業 映画「二宮金次郎」上映会 入場券：1,000円 - ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため令和4年5月1日(日)に延期
<b>教育普及事業</b>			
鷺見三郎顕彰事業 第29回 米子ユースオーケストラ演奏会 (共催：鷺見三郎顕彰事業 実行委員会)	3/27(日)	-	学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し、音楽文化振興に努めることを目的に、年間を通じた練習活動を実施し、年1回発表会を行うことで、郷土の誇る鷺見三郎氏をさらに沢山の方に知ってもらい、継続して顕彰事業を行った。 会場：メインホール 入場料：無料(整理券発行) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
Feelおでかけ事業 体感しようJAZZの世界 (連携：米子市公会堂)	10/22(金)	167	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に地元の演奏家等を派遣し、ミニコンサートを計画する事業として、公会堂と連携し、ブラックボトムプラスバンドをゲストに小学校を訪問した。 会場：和田小学校、伯仙小学校
情報提供事業	通年		文化ホール・公会堂・淀江文化センターの利用促進や事業PRをするために随時更新を行っている。3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行し、友の会会員等に配布した。
米子市文化財団連携事業 米子市文化財団カルチャー・ フェスティバル2021 「わくわく缶バッジづくり」 (米子市公会堂と合同) 「施設紹介展示&クイズラリー」	11/6(土) 11/2(火) ～7(日)	フェス全体 (2,568)  (203)  (366)	当財団が管理・受託している各施設が特色のあるワークショップを実施した。 会場：米子市立図書館及び米子市美術館前エントランス広場 創作・交流広場 会場：米子市立図書館2階市民ギャラリー
主催事業参加者数合計(人)		3,428	( )の人数は除く

令和3年度 米子市文化ホール 施設の利用状況

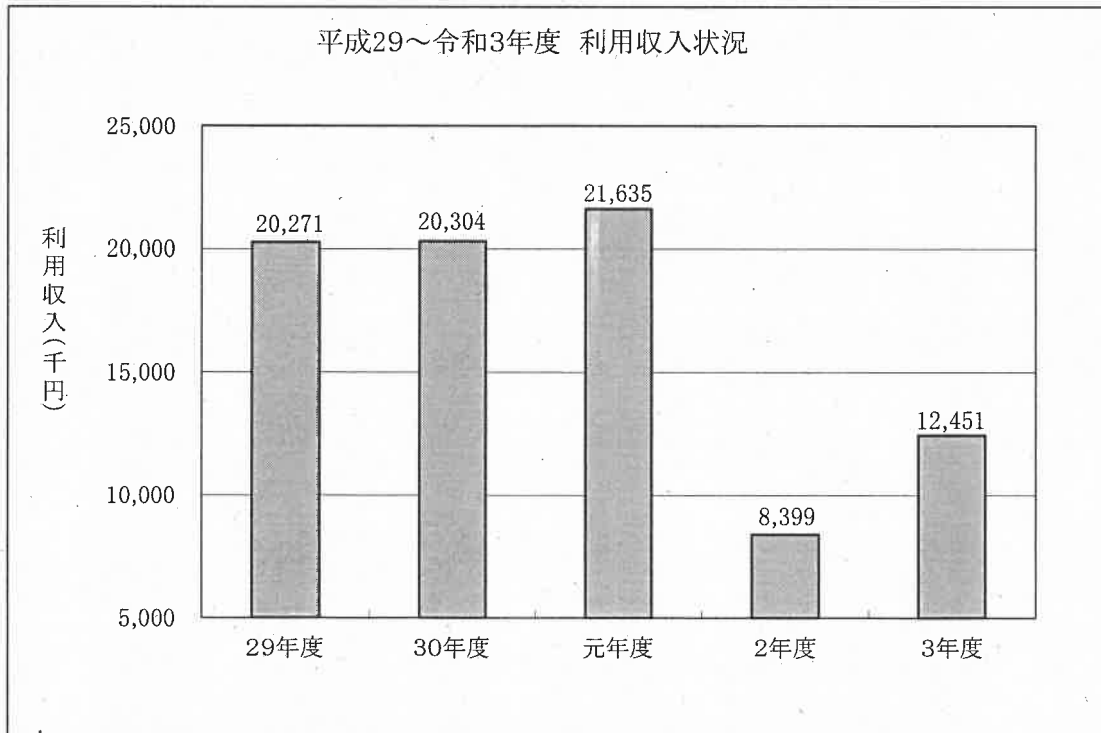
開館日数 309日

室名	利用日数 (日)	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料 (円)	備考
メインホール	146	152	19,920	6,627,998	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル75件発生
大楽屋	0	0	0	0	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル30件発生 単独使用件数のみ
イベントホール	191	264	6,255	2,243,175	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル72件発生
展示室	146	165	3,045	1,185,770	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル45件発生
和室	128	148	1,284	421,710	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル23件発生
研修室	258	526	5,245	1,324,380	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル89件発生
練習室	237	433	2,272	646,910	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル39件発生
オープンスペース	20	22	2,778	530	新型コロナウイルス感染拡大防止のため キャンセル11件発生
多目的広場	22	24	1,594	990	
合計	-	1,734	42,393	12,451,463	

平成29～令和3年度 米子市文化ホール運営状況



	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
利用者人数(人)	113,401	140,994	131,577	32,032	42,393
利用件数(件)	2,751	2,596	2,641	1,627	1,734



	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
利用収入(円)	20,271,238	20,304,402	21,635,444	8,399,343	12,451,463

## 1 管理業務の実施状況

### 1 施設管理の充実

- (1) 冷温水発生機の真空漏れ箇所を溶接処理により修繕した。また、調整室系統のビルマルチエアコンから微量のフロンガスの漏れが続いていたが、こちらも溶接処理を施し修繕した。
- (2) 中庭や玄関前及び側溝の落ち葉をこまめに集め美観を損なわないようにし、楽屋やイベントホール屋上については落ち葉や溜まった泥の除去を行った。
- (3) 自転車置場内の喫煙コーナーに太陽光で充電する防犯ライトを設置した。
- (4) 大ホールの手袖壁タイルの一部が崩落したが、一部を立ち入り制限するなどして即座に対応した。その後米子市と協議し、壁面前面に崩落防止ネットを張る緊急工事を行った。
- (5) 文化庁「令和2年度文化芸術振興費補助金（文化施設の感染拡大予防・活動支援環境整備事業）」を活用し、発熱検知付き顔認証端末1台と加湿空気清浄機12台を設置した。入館時の体温測定をスムーズに行うとともに会議室やイベントホール及び楽屋に空気清浄機を配置し、利用時の安全性を高めた。

### 2 利用者サービスの向上

- (1) 新年度より当財団が新たに指定管理者として指定を受けた米子市伯耆古代の丘公園及び上淀白鳳の丘展示館とともに、新日本海新聞社との共催で「淀江歴史ウオーク&キーワードラリー」を開催。淀江地区の魅力を発信し180人の参加があった。
- (2) 従来は米子市淀江支所が土日閉庁のため当館利用者も駐車場が利用できていたが、6月から淀江支所がコロナワクチン接種会場となり利用できなくなったため、当館で行う大規模イベントの際に車の誘導などを職員が行った。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため急遽中止した「ファミリーコンサート」の日程を「開放舞台。2021」の追加開催日とし利用者の利便性を高めた。
- (4) 米子市が受贈した石田整昭の絵画《働く》（1962年第48回光風会展プールブ賞受賞作）をホワイエに展示した。
- (5) 大ホール客席内の階段の一部で暗くなると踏面の見えにくかった部分に蓄光性のテープを貼り、暗がりでも踏面が分かるように改良した。
- (6) 大ホールの客席約200席分のストッパーゴムを交換し、座り心地を改善した。
- (7) 玄関入口の点字ブロックをシート式のものに変え、視覚障がい者の方の利便性を向上させた。



2 事業の実施状況

事業名	開催・実施期間	参加者数 (人)	内容
鑑賞事業			
<p>【新規】メイン事業 劇団あしぶえ 「セロ弾きのゴーシュ」米子公演 (共催：認定非営利活動法人あしぶえ)</p>	12/26(日)	-	<p>松江市八雲村の森のシアターの専属劇団である「劇団あしぶえ」が30年間上演している名作「セロ弾きのゴーシュ」の公演を計画した。</p> <p>入場料：一般1,800円、5才から高校生1,000円、親子ペア2,500円(当日各500円増) ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>
<p>星空コンサート  (連携：音の絵本制作委員会、よなご星の会、さなめラララ♪すてーじ実行委員会、米子市児童文化センター)</p>	7/17(土)	-	<p>宮沢賢治原作の「よだかの星」を朗読・楽器と合唱による生演奏で紹介し、公演後は屋外の天体観察会を計画した。</p> <p>入場料：一般500円、高校生以下300円、親子ペア700円、膝上未就学児無料(当日各100円増) 会場：大ホール ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>
<p>さなめラララ♪すてーじ 桜奏  (共催：さなめラララ♪すてーじ実行委員会)</p>	4/10(土)	212	<p>季節感を取り入れながら、地元で活躍しておられる音楽グループの発表の場を作るとともに、鑑賞型のミニコンサート「桜奏(ハルカナデ)」を実施した。</p> <p>出演者：Cuore、小早川恵子、Saxeed、t88musicHayakawa 入場料：大人500円 高校生以下300円(膝上未就学児無料) 会場：大ホール</p>
<p>ファミリーコンサート ～音楽のおもちゃ箱～  (連携：特定非営利活動法人こども未来ネットワーク)</p>	9/5(日)	-	<p>乳幼児から大人まで幅広く楽しめるコンサートを地元の演奏家と企画し、1日2ステージ実施予定。ホワイエ開催のNPO法人こども未来ネットワークによる「木のおもちゃ体験コーナー」や、米子市立図書館による出張図書館コーナーなども予定していた。</p> <p>出演者：ロケットくれよん 入場料：子ども(0才～小学生)：500円、中学生以上大人：1,000円(当日各200円増し) 会場：大ホール  ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>
<p>【新規】 鳥取県内ツアーどこでも鳥の劇場 「どろぼうがっこう」  (共催：鳥の劇場運営委員会)</p>	3/10(木)	205	<p>鳥取市鹿野町で演劇活動をしている鳥の劇場が鳥取県内全市町村で上演する「どろぼうがっこう」を大ホールで開催。</p> <p>出演者：鳥の劇場 会場：大ホール</p>

事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
鑑賞事業(続き)			
市民交流事業	<p>地域の人たちの作品展示の場としてロビーを提供し、地域活性化の一端を担った。 また、気軽にレコードを鑑賞できる場や郷土芸能や落語を見る機会として「さなめ寿劇場」を実施した。</p>		
	4/1(木)～ 3/31(木)	2,520	さなめ木彫会作品展示
	5/1(土)～ 5/11(火)	437	企画展「2020彼岸花の里俳句・フォト俳句作品展」
	4/6(火) 5/11(火) 6/8(火) 7/13(火) 8/10(火) 9/14(火) 10/12(火) 11/16(火) 12/14(火) 1/11(火) 2/8(火) 3/8(火)	501	<p>ランチタイムレコード 平日の昼間にLPレコード鑑賞の機会を提供した。12月には蓄音機でSPレコードを聴き、1月にはレクチャーを開講した。</p> <p>会場：大ホール、イベントホール、ロビー</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため 8/10、2/8中止</p>
	10/5(火)～ 10/18(月)	886	巡回展「写真でふりかえる上淀廃寺の30年」
	10/21(木)～ 10/31(日)	954	押し花サークル撫風花展示
	1/10(月・祝)	57	さなめ寿劇場 其之五：新春寄席
	3/3(木)～ 3/15(火)	1,154	淀江の四季フォトコンテスト
	3/15(火)～ 3/31(木)	1,326	第2回彼岸花の里俳句・フォト俳句コンテスト 応募・受賞作品展
	4/15(月)	-	淀江ゆめ講演会
Feelおでかけ事業	未定	-	<p>普段、ホールに出かける機会が少ない入院患者の方や、デイサービス利用者を対象にアウトリーチを行う予定であった。</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>

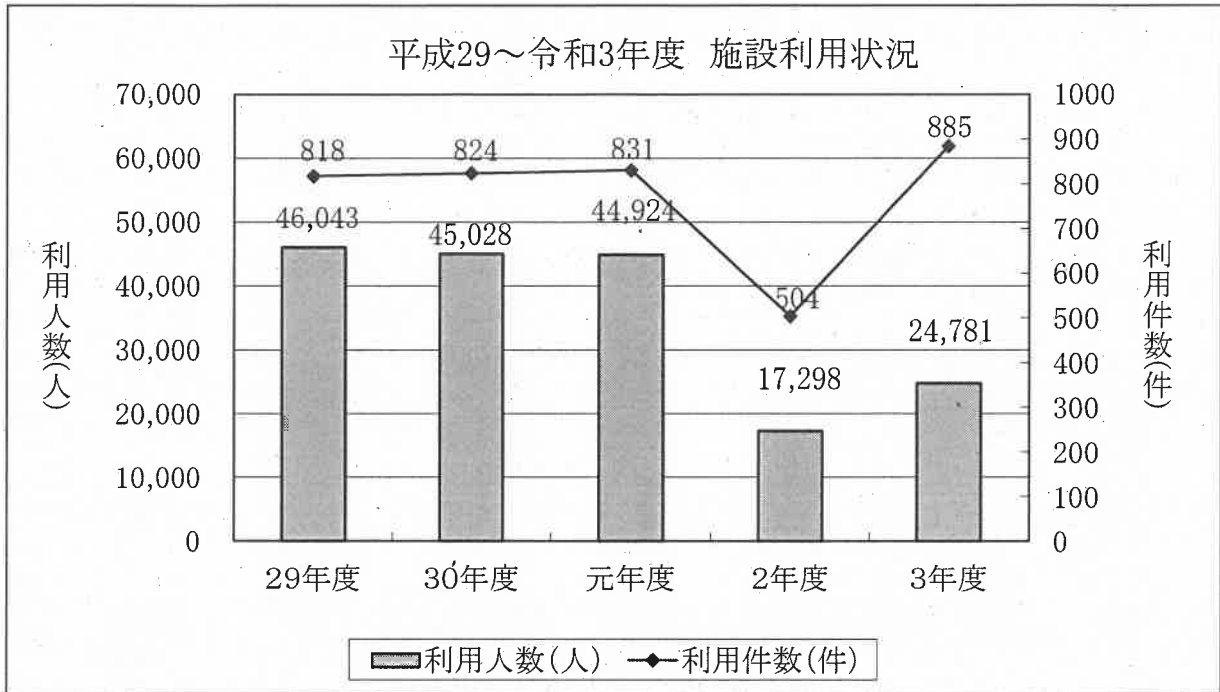
事業名	開催・実施期間	参加者数(人)	内容
参加型事業			
こども夢広場 (連携:よどえ夢まつり実行委員会)	10/24(日)	-	よどえ夢まつり実行委員会と調整 会場:未定 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
古墳時代の西伯耆と淀江 ～古代よどえ王の実像を探る～ (連携:上淀白鳳の丘展示館)	6/12(土)	54	古墳時代の西伯耆と淀江～古代よどえ王の実像を探る～と題し歴史講座を実施した。 会場:イベントホール
【新規】 上淀廃寺彩色仏教壁画発見30周年記念 伯耆古代の丘彼岸花まつり (連携:伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会)	9/23(木・祝)～26(日)	(3,000)	彼岸花の咲く時期にあわせ、来場者に上淀廃寺の紹介などを伯耆古代の丘彼岸花まつり実行委員会と協力して開催した。今回は淀江傘の夜間ライトアップ展示も実施した。 会場:上淀廃寺跡 入場料:無料
【新規】 子どもの笑顔発見プロジェクト2021 歌子さんのコンサート 「BUM!BUM!スマイル」 (連携:特定非営利活動法人こども未来ネットワーク)	10/30(土)	44	コロナ禍での新しい形のコンサート。イベントホールでのライブとオンラインで子ども向けのコンサートを実施した。 会場:イベントホール 入場料:大人1,000円、子ども(5歳から)500円
利用促進事業 開放舞台。2021	8/7(土) 8/9(月・祝) 9/4(土) 9/5(日) 9/11(土) 9/12(日) 11/27(土) 11/28(日)	153	ホールの利用促進に繋げるために、大ホールで反響板とベーゼンドルファーピアノを低料金で利用していただいた。 会場:大ホール舞台
教育普及事業			
米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 (連携:米子高専・米子市美術館)	8月中	-	工作教室と科学教室を計画した。 (小学1年～6年生対象、保護者同伴) 会場:イベントホール ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
米子市文化財団連携事業 米子市化財団カルチャー・フェスティバル2021 「木の実を使ったリース作り」 (米子市淀江文化センター・米子市伯耆古代の丘公園と合同) 「施設紹介展示&クイズラリー」	11/6(土)  11/2(火)～7(日)	フェス全体 (2,568)  (41)  (366)	当財団が管理・受託している各施設が特色のあるワークショップを実施した。 会場:米子市立図書館及び米子市美術館前エントランス広場 創作・交流広場 会場:米子市立図書館2階市民ギャラリー
主催事業参加者数合計(人)		8,503	( )の人数は除く

### 3 施設の利用状況

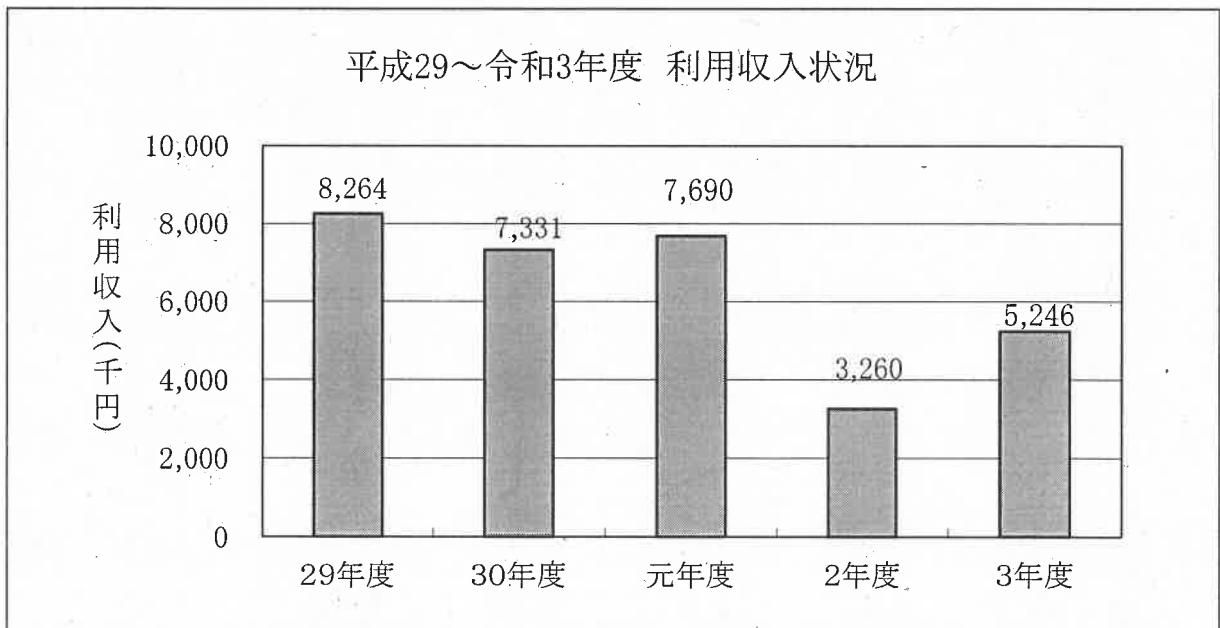
開館日数：308日

施設名	利用日数 (日)	利用件数 (件)	利用者数 (人)	利用料 (円)	備考
大ホール	130	154	11,079	3,086,380	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル56件発生
楽屋	6	6	4	11,880	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル2件発生
イベントホール	123	133	5,848	965,014	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル43件発生
会議室等	272	587	7,742	1,183,210	新型コロナウイルス感染拡大防止のためキャンセル51件発生
前広場	5	5	108	0	
合計	-	885	24,781	5,246,484	

平成29年度～令和3年度 米子市淀江文化センター運営状況



	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
利用人数(人)	46,043	45,028	44,924	17,298	24,781
利用件数(件)	818	824	831	504	885



	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
利用収入(円)	8,264,160	7,331,001	7,690,432	3,259,505	5,246,484

## 令和5年度自主事業計画（案）について

## 令和5年度 ホール系3館事業計画書

### 1 基本方針

- (1) 地域に根ざした芸術文化振興の拠点として安全で快適な施設づくり
- (2) 利用者の視点に立った対応による利用促進
- (3) 米子市、各種団体等又は当財団が管理・受託する施設との連携
- (4) 地元又は地元出身のアーティストの育成・支援
- (5) 市民が広く芸術文化に触れることができる機会の提供
- (6) 指定管理対象施設のそれぞれの特性や地域性を大切に事業展開

### 2 重点施策

#### (1) 芸術文化の鑑賞機会の提供

市民の皆様の文化活動に対する意識の高揚を図り、自主的な芸術文化活動の振興を図るため、地方では鑑賞機会の少ない優れた舞台芸術、音楽、講演会などの自主事業を開催し、優れた芸術文化を提供する。

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| ○メイン事業「市音ファイナルコンサート」 | ○鳥取県文化振興財団等共催事業   |
| ○三井住友海上文化財団コンサート     | ○朝花美穂デビュー5周年コンサート |
| ○ファミリーコンサート          | ○米子名画シアター         |
| ○星空コンサート             | ○米子歴史絵巻           |

#### (2) 市民の皆様との連携による自主事業の推進

自主事業の実行委員会や地域の芸術文化団体等との連携により、市民の皆様の声を活かした自主事業を積極的に推進し、一層の芸術文化の振興と育成を図る。

- |            |                |
|------------|----------------|
| ○虹のひろば     | ○わっしょい米子まつり    |
| ○米子市音楽祭    | ○鷺見三郎顕彰事業      |
| ○米子高専連携講座  | ○ダンス・フェス1      |
| ○童謡講座      | ○さなめラララ♪すてーじ   |
| ○こども夢広場    | ○開放舞台。         |
| ○当財団施設連携事業 | ○夏休み子ども体験教室    |
| ○歴史講座      | ○東大人文・淀江プロジェクト |

#### (3) 鑑賞・参加の機会提供

日頃ホールを利用される機会が少ない市民の皆様に、ホール以外の場所で鑑賞やワークショップに参加する機会を提供するとともに、市民の皆様の発表や交流の場としてロビーや広場を活用していただく。そして、広く鑑賞・参加していただけるよう情報提供に努める。

- |         |                |
|---------|----------------|
| ○市民交流事業 | ○Feelおでかけ事業    |
| ○情報提供事業 | ○0才からのジャズコンサート |

#### (4) 利用者サービスの向上

公平公正を重視し、利用者の視点に立ったサービスにより市民福祉の充実を図る。アンケートなどによる市民の皆様のご意見を参考にしながら、サービスの向上に努めるとともに利用促進を図る。

令和5年度米子市公会堂 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
<b>鑑賞事業</b>		
米子市公会堂 虹のひろば (共催：虹のひろば実行委員会)	ホワイエコンサートを実施して、地元を中心としたアーティストによる演奏を気軽に楽しんでもらう。 入場料：一般500円、高校生以下無料 入場者数：300人	年3回予定
【新規】 朝花美穂 デビュー5周年 コンサート	米子市出身の演歌歌手、朝花美穂のデビュー5周年、新曲発売記念コンサートを開催。多くの市民に活躍を知ってもらいたい。 入場料：一般5000円、入場者数：800人	5/28(日)
米子歴史絵巻 (共催：山陰歴史館)	山陰歴史館と共催で、米子市内の史跡を活用し、地域の伝統芸能の公演等を開催する。令和5年は淀江台場跡で盆踊りを公開し、地域特有の文化財を総合的に紹介する機会とする。 入場料：無料 入場者数：100人	10/1(日)
第5回 わっしょい米子まつり (共催：セカンドライン)	地元音楽文化の活性化を目的とし、米子出身のメンバーを擁するブラック・ボトム・プラス・バンドと地元学生等によるコンサートを開催する。 入場料：一般3,000円、高校生以下500円 入場者数：500人	10/22(日)
米子名画シアター	文化庁所蔵の懐かしい名画を大スクリーンで鑑賞する機会を市民に提供し、映画の良さを認識してもらおう。 入場料：一日券500円 入場者数：300人	2月予定
<b>参加型事業</b>		
市民交流事業	前広場や大ホールを会場にコンサート、まつり、展示などの催しを実施する。継続事業①春の文化祭②夏祭り③米子盆踊り大会(協力)④ハロウィン⑤イルミネーション・マチナカクリスタルほか	①5月予定 ②8月予定 ③8月予定 ④10月予定 ⑤12月予定
<b>教育普及事業</b>		
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定
米子高専連携事業 連携講座 (共催：米子高専)	米子高専と連携して、子供向けの科学教室や高齢者向けの健康講座を開催する。令和5年度の内容は検討中。	未定
当財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。 会場：米子市文化ホール多目的広場ほか	9/23(土・祝)



令和5年度米子市文化ホール 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
<b>鑑賞事業</b>		
<p>【新規】</p> <p>三井住友海上文化財団 ときめくひととき公演</p> <p>(共催：鳥取県、米子市 三井住友海上文化財団)</p>	<p>地域における文化の振興を支援する三井住友海上文化財団の助成を受け、廉価で質の高いクラシックコンサートを多くの方に生の音楽を鑑賞していただく、機会を提供する。</p> <p>演奏：古部賢一（オーボエ）/藤木大地（カウンターテナー）/加藤昌則（ピアノ）</p> <p>入場料：2,000円 入場者数：400人</p>	R6年1月27日(土) 予定
<p>【新規】</p> <p>メイン事業 市音ファイナルコンサート</p>	<p>山陰地方にゆかりのあるプロ奏者のコンサートの開催。</p> <p>入場料：未定 入場者：400人</p>	7月2日(日) 予定
<p>こころの劇場</p> <p>劇団四季 ミュージカル</p> <p>(共催：米子市教育委員会)</p>	<p>(一財)舞台芸術センターが“こころの劇場”として全国公演実施する劇団四季ミュージカル。</p> <p>入場料：無料 入場者：小学生を対象</p>	R6年1月22日(月) R6年1月23日(火) 予定
<b>参加型事業</b>		
<p>第65回米子市音楽祭</p> <p>(共催：米子市音楽祭実行委員会)</p>	<p>地元の音楽団体による音楽演奏会を開催し、演奏レベルの向上と音楽の普及を図る。公募によるコンサート(合唱・JAZZ・アコースティック・フリースタイル・アカペラ/バンド)を開催する。会場：米子市文化ホール、米子市公会堂、米子市淀江文化センター</p> <p>入場料：一般500円、高校生以下無料(5コンサート共通券)</p> <p>入場者数：2,460人</p>	<p>予定</p> <p>6月10日(土) 6月11日(日) 6月17日(土) 6月18日(日) 6月24日(土) 6月25日(日)</p>
<p>童謡講座</p>	<p>童謡、唱歌、新しいこどもの歌まで、楽しく歌えるよう指導し、音楽文化振興を図る。移動わらべ館コンサートや特別講座を開講し、会場とステージが一緒になって楽しめるイベントを実施する。(※新型コロナウイルス感染拡大防止対策により定員調整予定)</p> <p>月曜コース参加費：1,000円/年 会員数：100人 木曜コース参加費：1,000円/年 会員数：90人 チャイルドコース参加費：無料</p>	<p>月曜・木曜 ・チャイルドコース 通年</p> <p>特別講座 R6年3月3日(日) 予定</p>

ダンス・フェス1 ver.15	ダンスの発表の場を提供するとともに、団体間の相互交流を進めることにより、ダンス文化の振興と育成を図る。 会場：メインホール 午前の部/午後の部 参加費：1,000円、3,000円、5,000円 入場料：午前、午後各1,000円 入場者数：500人	R6年2月18日(日) 予定
市民交流事業	文化ホール(多目的広場等)を活用して市民が集い、憩える場所を提供し、地域活性化の一端を担うとともに文化事業の啓発を図る。 ①「お仕事チャレンジ舞台体験」 ②多目的広場植栽活動 「米子高校草花コース2年生連携」 ③「農と食のみやこ連携事業 ネギ来まつり、スイーツ通り」 ④「イルミネーション点灯式」	①8月4日(金) 予定 ②6月、11月 予定 ③10月21日(土) 予定 10月22日(日) ④12月8日(金) 予定

教育普及事業		
鷺見三郎顕彰事業 第31回米子ユース オーケストラ演奏会	学校や音楽教室の枠を越えた青少年管弦楽演奏者を育成し演奏会を開催、音楽文化振興に努める。年間を通じた練習活動も実施する。 入場料：無料(整理券発行)	R6年3月24日(日) 予定
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	未定
情報提供事業	文化ホール・公会堂・淀江文化センターなどの利用促進や事業PRをするために随時ホームページを更新するとともに、3館の施設イベント案内情報紙Feelを毎月発行。従来の方の会事業と相互に協力し充実強化を図る。	通年
当財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。 会場：米子市文化ホール多目的広場ほか	9月23日(土・祝)

令和5年度米子市淀江文化センター 主要事業

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
<b>鑑賞事業</b>		
星空コンサート (連携：音の絵本制作委員会・よなご星の会・さなめラララ♪すてーじ実行委員会・米子市児童文化センター)	家族・親子で楽しめる事業を開催することで、ホールへの興味関心を高めてもらうために、宮沢賢治「よだかの星」やお話の世界を音楽で表現する。晴天時には屋外で天体観測会を実施する。 入場料：一般500円、小中学生・高校生300円、親子ペア700円(当日各100円増) 入場者数：400人	7月22日(土)または23日(日)
開館25周年記念事業 さなめラララ♪すてーじ 桜奏 (共催：さなめラララ♪すてーじ実行委員会)	淀江文化センターは4/5に開館25周年を迎えるため、これを記念し季節感を取り入れながら、地元で活躍している音楽家の発表の場を作るとともに鑑賞型のコンサートを開催する。 入場料：一般・大学生1,000円、小中学生・高校生以下500円 入場者数：400人	4月2日(日)
ファミリーコンサート～音楽のおもちゃ箱～ (連携：特定非営利活動法人こども未来ネットワーク)	乳幼児から大人まで幅広く楽しんで頂けるコンサートを地元の演奏家と企画する。 入場料：一般500円、小中高生300円、幼児無料 入場者数：350人	9月24日(日)
0才からのジャズコンサート (共催：0才からのジャズコンサート実行委員会)	子どもから大人までジャズを楽しむコンサートを実施する。 入場料等：調整中	5月28日(日)
<b>参加型事業</b>		
市民交流事業	①ロビー展示 ロビーを地域の人たちの作品展示の場として提供し、地域活性化の一端を担う。	通年
	②ランチタイムレコード 平日の昼間にレコードを鑑賞する機会の提供をする。	毎月1回
	③さなめ寿劇場 郷土芸能や寄席、無声映画などを鑑賞する場を提供する。	1月14日(日)
	④フォトコンテスト 写真展を通して淀江の魅力を再発見してもらう。	未定
こども夢広場 (共催：よどえ夢まつり実行委員会)	内容は、よどえ夢まつり実行委員会と調整する。 入場者数：4,000人	10月22日(日)

事業名	内容・入場(館)料・入場(館)者数	開催日又は実施期間
参加型事業(続き)		
歴史講座  (共催：上淀白鳳の丘展示館)	講師による淀江地区に関する歴史講座を開講する。  入場者数：20人	年1回程度(5月予定)
【新規】 東大人文・淀江プロジェクト歴史講演会  (連携：東大人文・淀江プロジェクト)	講師による淀江地区に関する歴史講座を開講する。  入場者数：60人	年2回程度
利用促進事業 開放舞台。	大ホール及びピアノを低料金で利用いただき、ホールの利用促進に繋げる。  入場者数：11人	年1回程度
教育普及事業		
Feelおでかけ事業	普段、ホールに出かける機会の少ない方を対象に、ホールではない場所(小中学校や病院など)へ地元の演奏家などを派遣し、ミニコンサートなどを実施する。	通年
米子高専連携事業 夏休みこども体験教室 (連携：米子高専・米子市美術館)	子どもたちを対象に科学や工作の教室を開催し、科学の不思議や面白さ、もの作りの楽しさを体験してもらう。  入場者数：50人	夏休み期間中
当財団施設連携事業	米子市文化財団が管理している施設等が集い、施設ごとの特色あるワークショップ事業等を体験してもらい、文化活動に対する関心の向上につなげる。  会場：米子市文化ホール多目的広場ほか	9月23日(土)

**【補足資料】**

**モニタリングについて**

## モニタリングについて

### 1 モニタリングの定義

モニタリングとは「指定管理者による業務が、条例、規則及び協定書等に従い、適切かつ確実なサービスの提供が確保されているかを市が確認する行為」です。また「安定的、継続的にサービスを提供することが可能であるか監視し、必要に応じ改善に向けた指導、助言を行い、管理運営の継続が適当でないと認めるときは指定の取消し又は管理業務の停止を行うこと」も含めたチェック体制でもあります。

### 2 モニタリングの目的

#### (1) 施設の設置目的の達成

市民の利用状況や評価、指定管理者による管理運営が施設の設置目的のためにどのような成果を上げたかを把握し、必要な指導を行うことで、より効果的、効率的な管理運営を図ります。

#### (2) リスクの軽減

指定管理者のモニタリングを実施することにより、施設における重大な事故、事故の予兆を見逃したり、指定管理者の運営業務や組織そのものが破綻し、施設の運営が継続できないといった状況やコスト削減による公共サービスの水準の低下、管理が不適切であったため行政コストが高くなるといった状況が発生するリスクを軽減します。

#### (3) 透明性の確保

市の施策や指定管理者の指定に関し、市民に対する説明責任の観点から、施設の管理運営状況を適切に把握し、その成果を評価、検証し、公表します。

### 3 第三者評価

指定管理者による施設の管理運営業務のサービス水準の維持・向上及び財務状況等について市が実施した調査・評価などのモニタリング結果について、より客観性を高めるため評価委員会等からモニタリングの結果について検証と評価をいただきます。

(別紙3)

文起第744号-1

令和4年10月17日

(施設名) 米子市公会堂  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 印

### 令和3年度「米子市公会堂」指定管理者業務評価書

施設名	米子市公会堂
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(1年目)

#### 【モニタリング終了後の総評】

##### 【施設所管課】

令和2年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響があり、会場、設備、備品の消毒を定期的に行うとともに、定員の上限を設けるなど自主事業が安全に開催できるよう工夫し、入場者数、事業数が上回ったことは、評価できる。貸館事業も回復傾向にある。市民との連携事業も多数開催され好評である。

また、花壇の手入れや玄関前の植栽、ボランティアで歩道を毎日清掃するなど適切に管理し美観を保つとともに、小規模な修繕は職員が自前で行うなど経費の節減にも努めている点も評価できる。

##### 【第三者評価】

###### ① 施設について

○部分的に建物や備品に経年劣化は付き物であるが、事業報告書によると、令和3年度も細やかに対処、改善を進めていることが伺えた。

○施設の不具合に対して、早急に対応されている。

○コロナ禍の状況に応じて、また経年劣化に対応した施設の充実、修繕が行われている。

###### ② 管理について

○館内の壁の補修や展示鉾の修繕など職員作業によるコスト削減にも努力が伺われるが、花壇の手入れや除草作業、前庭のサッチング、肥料散布など環境美化にも努力が伺えた。また利用者サービスについても、PR活動として大ホールのみならず、前庭、ホワイエ、集会室の利用等も積極的に行われるよう努力を続けている。

○施設内、外庭などの掃除、手入れが行き届いている。受付窓口の花、メダカの水槽など、心なごむ配慮がされている。

○前庭は年間を通してとても美しいと感じている。維持管理が適切に行われている。

### ③ 事業について

- 今年度はコロナ禍のために、多くの事業が中止となり、関係者は大変なことであったと思う。しかしそうした中でも、鑑賞事業として行われた「新日本フィルハーモニー交響楽団」には700人以上の来場者があり、地域の活性化に大きく貢献できたように思う。また、「NHK のど自慢公開収録」も行われ、多くの人々がテレビを通して楽しまれたことと思う。他にも毎年継続されている「虹の広場」なども大切な継続事業となっていると感じる。今後も継続事業をベースとしながら、新たな自主事業の取り組みに期待したい。
- 少しずつだが、大ホールを利用しての鑑賞事業も増えてきて、利用者にも好評であったと思う。
- コロナ禍にありながら、開館日数、施設利用者数、事業開催数が前年より伸びていること、これまでとは異なる試みを行っていることが素晴らしいと感じました。

### 【今後の業務改善方策等の特記事項】

#### 【施設所管課】

良好な施設管理、PR活動等を継続するとともに、ホールの客席数や音響等の施設の特性を活かして催しの誘致活動を行い、多くの市民が利用できる環境を整えてほしい。

#### 【第三者評価】

- 引き続きコロナ禍の情勢ではあるが、無理のないところで今後も細やかな施設管理に努めていきたい。
- 駐車場が少ないのが、なんといっても難点。「やよい」跡地の「ひまわり」駐車場などが、市役所の駐車場同様、カード式無料化(!)が進めば利用者としては大変ありがたいのであるが・・・。
- 今後もPR活動等を行い、多くの市民に利用してもらえる管理に努めてもらいたい。
- 近隣駐車場との連携はとてもよい取り組みだと思う。ただイベントとして1時間以内に終わるものがどれくらいあるのか疑問。より多くの人に、より便利に来てもらおうと思うのであれば、無料サービスがイベント時間+αくらいあれととてもよいと思う。土日のみ市役所が使えますが、やはり遠いです。よほどゆとりがあればいいですが。



(別紙3)

文起第744号-1  
令和4年10月17日

(施設名) 米子市文化ホール  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

### 令和3年度「米子市文化ホール」指定管理者業務評価書

施設名	米子市文化ホール
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 (1年目)

#### 【モニタリング終了後の総評】

##### 【施設所管課】

昨年同様、新型コロナウイルス感染拡大防止の影響が継続しているが、座席数の制限、計画変更、延期など、状況に応じて可能な限り事業を実施したことは、評価できる。  
また、年々老朽化していく施設、設備の巡回点検を強化し、不具合に迅速に対処するなど、施設管理に対する取組も評価できる。

##### 【第三者評価】

###### ① 施設について

- 建物、備品に経年劣化は付き物であるが、細やかに対処・改善を進めていることが伺える。
- 大ホール、イベントホール、多目的広場など、その施設に応じて有効に利用されている。これからも建物、水廻りなどの美化、整備などをしっかりとやってほしいと思います。
- 我々が利用するにあたって、丁度よい適切な規模のホールであり、研修室等も含め活用しやすい。

###### ② 管理について

- 施設や設備の不具合への迅速な対応や、施設周辺、歩道のゴミ拾い、除草・剪定も引き続き実施されている。
- 引き続きのコロナ禍により座席数、定員など検討すべきことも多かったと思われるが、施設の換気、消毒の回数を増やすなど更なる努力を感じられた。
- 新型コロナウイルス感染防止対策が適切に行われている。
- 利用客以外の往来も多いと思われる立地にありながら、周辺を含めいつも美しいと感じる。環境整備に努めておられるのがよくわかる。

###### ③ 事業について

- 今年度もコロナ禍によりいくつかの事業が注意になり、関係者は大変なことであったと思う。そうした中でも、「三浦一馬 バンドネオン・コンサート」が実施できたのは素晴らしいことであった。また参加

型事業として「米子市音楽祭」が実施できたことは喜ばしく、「第88回 NHK 全国学校音楽コンクール 鳥取県コンクール」が無観客となっても実施できたことは大変意義があった。すべての事業で観客制限、機器等の消毒にも細やかな配慮がなされていた。

- コロナ禍においても座席数を制限するなどの対策をとって実施されてよかったと思う。
- コロナ禍にありながら、開館日数、利用者数、事業開催数が前年より伸びている。

#### 【今後の業務改善方策等の特記事項】

##### 【施設所管課】

利用者が使用しやすい中規模ホールで立地条件も良いことから、稼働率の高い施設であり、今後も引き続き利用者が安心して使用できるよう、適切な施設管理を継続していただきたい。自主事業については、引き続き幅広い市民のニーズを捉えながら内容を精査し、本市の芸術文化の振興に資するものとなるよう努めてほしい。

##### 【第三者評価】

- 米子駅前という好立地、「イオン」の駐車場の共用という利便性を生かし、メインホールと事務室側との間のオープンスペースなど、市公会堂とはまた異なった特色を持っている文化ホールである。今後も、その特色・特性を生かした事業等を行っていただきたい。
- ビッグシップ等との大イベントが重なった際、駐車場周辺が大渋滞となる。主催者側にて早めの運転者連絡（プラカード等による渋滞連絡など）ができると良いかも知れない（運転者は、別の駐車場を考慮することができる・・・）。
- 中規模ホールで利用しやすい施設であるので、今後も市民が安心して利用できる施設であってほしい。

(別紙3)

文起第744号-1

令和4年12月17日

(施設名) 米子市淀江文化センター  
(指定管理者) 一般財団法人 米子市文化財団  
(代表者名) 理事長 杉原 弘一郎 様

米子市長 伊木 隆司 ㊟

### 令和3年度「米子市淀江文化センター」指定管理者業務評価書

施設名	米子市淀江文化センター
施設所管課	経済部文化観光局文化振興課
指定管理者名	一般財団法人 米子市文化財団
指定期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日(1年目)

#### 【モニタリング終了後の総評】

##### 【施設所管課】

様々なメディアなどを介して情報発信を行い、施設の利用促進を図っている点は評価できる。  
また、淀江という立地を生かし地元を主とした企画・取組みが行われ、駐車場との距離が近く車で来館しやすいという特徴を活かした子供向け、家族向けの事業を展開し、気軽に施設を利用できる事業が行われ、他館と差別化が行われている点も評価できる。  
さらに、敷地内の草刈り等の環境整備を職員で行い、老朽化した施設、設備の不具合に迅速に対応し、小規模な修繕については職員で実施するなど施設管理に対する取り組みも評価できる。

##### 【第三者評価】

- ① 施設について
- 建設から20年以上が経つということで建物や備品など経年劣化が考えられるが、小修繕は職員で行うなど節約や維持管理に努力していることがうかがわれた。
  - 施設の老朽化が目立っているが、職員の方々の手入力で上手く対処されているようです。
  - 駐車場との距離が近く利用者にとってはありがたい。研修等でよく利用させていただいている。
- ② 管理について
- 今年度は、入口の点字ブロック貼替、大ホール通路の蛍光テープ貼り、座席のチェックなど、利用者サービスや安全に配慮した環境整備に努力するなど、細かな配慮が感じられた。
  - 中海テレビの「みんなの伝言板」、ホームページ、あげそげ(新聞折込チラシ)、フェイスブックなど様々なメディアを介して、イベントのPR活動を積極的に行うなど、広報活動、利用促進活動も継続しての努力が感じられた。
  - スタッフの皆さんの対応がよいです。
- ③ 事業について
- 今年度はコロナ禍のために、多くの事業が中止となり、関係者は大変なことであったと思う。しかしそうした中でも、市民交流事業としての「ランチタイムレコード」の鑑賞会は、ほぼ順調に実施されてお

り、息の長い定例事業としてきたように強く感じられた。感染防止のための大ホール使用も、結果的に大ホールの響きを楽しんでいただくことにつながり、興味深いイベントとなっている。また今年度は、認識度を上げている「鳥の劇場」の演目『どろぼうがっこう』など、今後も公演が望まれる舞台もあり、大変すばらしいと感じた。継続しての利用促進事業「～練習お試しイベント～解放舞台」は大変興味深いものであるし、利用者が153人というのもすばらしいと感じた。今後もコロナの一日も早い終息を願い、鑑賞事業、参加型事業、教育普及事業等に加え、淀江地区をテーマにした事業や「ランチタイムレコード」という定期的なイベントなど、特色ある事業が今後も継続し定着していくことを願っている。

○メディアを通してのイベントのPR活動を行うなど積極的に努力しておられると思います。

#### 【今後の業務改善方策等の特記事項】

##### 【施設所管課】

引き続き適切な施設管理に努めるとともに、施設及び地域の特性を生かした企画や立地条件を生かした子供向け、家族向けのイベントなどに取組み、他館との差別化をいっそう明確にすることで施設の存在感を高めてほしい。上淀廃寺等の史跡を活用したりするなど、伯耆古代の丘公園、伯耆古代の丘展示館と連動した企画等も今後期待したい。

##### 【第三者評価】

- 米子市の旧市街地から離れた立地条件ではあるが、今後も淀江地区の特色を生かした事業や旧市街地の米子市民も出掛けたいような事業アイデアの推進に期待したい。
- 事業の数が少なかったように思う。施設の利便性を利用者にPRしていく必要がありそうです。